

～アラスカ先住民 ボブ・サムを迎えて～  
「ワタリガラスの足跡を辿る」

その昔、ワタリガラスは後の世の道標として  
そこに足跡を残した。

その秘められた多くの謎を解くため

微かな足跡を辿った人たちがいる。

写真家故・星野道夫もそのひとりだった。

先祖の墓を復興し、四半世紀に渡り守り続け

長老から神話の語り手として選ばれたボブ・サム。

星野道夫との運命的な出逢いから始まる旅は

アラスカと日本を確かな絆で結びつつある。

この大きな時代の転換期。

全ての人に刻まれた古き記憶が甦り

未来に向けた魂の語らいが、また新たな神話を創りだす。

Don't be afraid to talk about spirit.

「魂を語る事を恐るるなかれ。」

2011年10月8日(土)

17:00開場/17:30開演(終演20:00予定)

会場：森のカフェレストラン灯鳥(名水公園へるが内)  
※16:30までは入園料200円(北杜市民、5歳未満無料)

会費：予約3,000円/当日3,500円(ワンドリンク付)

※中・高生各1,000円引/小学生以下無料(ドリンクは別途)

ストーリーテリング・お話：ボブ・サム

音：宇々地(笛・太鼓・聲・他)/黒岩成雄(太鼓・他) 踊：大林あけみ(語り・朗読)

通訳：岡田直子(ワタリガラスの会)

予約クアンビエンス：0422-20-9751(月～金11:00～17:00)/amb@mtg.biglobe.ne.jp

※お名前、電話番号、住所、人数をご連絡ください。